

第2回

2021年 2月7日(日) 14:00~15:30 (開場 13:45)

サイコロをふって、不確かさを学ぼう

★講師：鳥井 寿夫 氏 (東京大学 准教授 / 物理学者)

★対談者：高梨 直紘 氏 (東京大学 特任准教授 / ちばサイエンスの会)

世の中には予測できないことがたくさんあります。例えばサイコロを振ったときにどの目が出るかは予測できません。しかしサイコロの目は本当にでたらめに出るのでしょうか。ひょっとしたら、1の目が出やすいかも知れません。それをどのように確かめたらよいか、実際にサイコロをたくさん振りながら考え、不確かな世の中を生きる知恵を学びます。



内容：①不確かさの話

②サイコロを使った実験

会場：10階 探究実験室

対象：小・中学生とその保護者

定員：先着10組20名

料金：常設展示入館料

申込：電話 043-308-0511 (代表: 9:00~17:00)

残席分は当日会場にて開始15分前より受付

今回のワークショップ

サイコロをふって出た目を見て、そこにどんな不思議があるかを考えてみます。

[講師プロフィール] 鳥井 寿夫(とりい よしお)

博士(理学)、専門は実験物理学。原子コヒーレンスを用いた超狭線幅レーザーの開発を研究テーマとする一方で、東京大学の理系学生を対象とした講座「基礎実験」にも長年関わってきた。趣味は水泳と科学おもちゃ。



「科学と未来の学校」って何？

毎年、ひとつのテーマを設け、さまざまな分野の研究者や技術者、アーティストなどを招いて対談形式で実施するイベント(3回/年)です。お話を聞くだけでなく、実験や工作など、お話の内容に関連するアクティビティも体験できます。今年のテーマは「これからの科学との付き合い方」です。



〒260-0013 千葉市中央区中央4-5-1 Qiball (7-10階) TEL:043-308-0511(代表)

開館時間=9:00~19:00(新型コロナウイルス対策のため、開館時間が短縮される場合があります)

<https://www.kagakukanQ.com> [@chiba_kagakuQ](https://twitter.com/chiba_kagakuQ) [@ChibaCityMuseumofScience](https://www.facebook.com/ChibaCityMuseumofScience)

ご来館時の
お願い

- 検温を実施しています。発熱のある方は、入館いただけません。
- 必ずマスクの着用をお願いします。マスクをお持ちでない場合は、入館をご遠慮いただきます。
- 館内では、手洗い、手指の消毒をお願いします。
- 館内ではお食事ができません。所定の場所で、飲物のみお取りいただけます。
- 一部の展示物は休止中です。詳しくは千葉市科学館HPをご確認ください。